

# 令和02年9月（第3回）岩倉市議会定例会

## 一般質問通告要旨

### 1 梶谷 規子 議員

#### 1 補聴器に助成を

- (1) コロナ禍の中で、聴こえの保障の必要性が倍増している状況をどう見ているか。
- (2) 認知症予防のためにも、国・県にも働きかけ、実現していく見通しを。

#### 2 すべての学年で少人数学級を

- (1) 全国知事会・市長会・校長会が国に、要請・要望などの動きをどう見るか。
- (2) 岩倉市内の教室、子どもの状況をどう見ているか。
- (3) すべての学年で、35人以下のクラスにするには、教師・教室の数はどれだけ不足するのか。
- (4) すべての学年で、30人以下のクラスにするには、教師・教室の数はどれだけ不足するのか。
- (5) 校区の見直しをしていくべきではないか。東小学校区を広げていけば、北小学校、曾野小学校の少人数学級の実現も可能になるのではないか。

#### 3 政治姿勢を問う

- (1) 1期4年間をどう総括し、2期目に臨んでいくのか。

### 2 片岡 健一郎 議員

#### 1 岩倉市制50周年に向けた取組について問う

- (1) 市制50周年記念事業をどのような位置づけとして考えているか。
- (2) コロナ禍における記念事業への対応はどうか。
- (3) 郷土愛を醸成し岩倉に愛着を持つ市民を増やすための取組として岩倉市史を活用してはどうか。
- (4) 市内の花の咲き具合など季節感のある散歩コースをSNS等で発信してはどうか。

#### 2 新型コロナウイルス感染症対策における行政の対応について問う

- (1) 市内における感染者へのケアはどのような体制か。
- (2) 自宅待機の単身者などへの対応はどうか。
- (3) 感染者への心のケアや市民への正しい理解への啓発をすべきと考える。
- (4) 延期をした小中学校の修学旅行は、再延期を考えているのか、また県内での実施も検討するのか。

#### 3 安全・安心なまちづくりについて

- (1) 平成29年度から設置が進む安全安心カメラの効果をどのように評価しているか、また今後の展開をどう考えているか。
- (2) 依然として岩倉市は犯罪発生率が愛知県の中では高い状況である、防犯対策に関する補助金の創設を再検討してはどうか。
- (3) 特殊詐欺は依然として発生している、「特殊詐欺被害防止啓発シール」をひとり暮らしの高齢者を中心に配布してはどうか。

### 3 木村 冬樹 議員

#### 1 平和行政のさらなる推進を

- (1) 核兵器禁止条約発効に向けて、平和首長会議に参加している岩倉市として何をすべきか。
- (2) 自衛官募集への「協力」について、対応に変わりはないか。
- (3) 近隣でF35戦闘機の整備拠点が運用を開始したが、近隣自治体に何らかの情報提供はあるのか。
- (4) 企業誘致について、兵器産業関係の企業を拒否できないのか。
- (5) 市長は、今後どのような平和行政を進めていく考えなのか。

#### 2 コロナ禍において、外国人住民の生活実態はどうなっているのか

- (1) コロナ禍で外国人住民の動態に変化はあるのか。
- (2) どのような相談が寄せられ、どのように対応しているのか。
- (3) 国・県に要望すべきことはないか。

#### 3 コロナ危機を克服して、ケアに手厚い社会をつくろう

- (1) この地域でPCR等検査を拡充するにはどうすればよいか。
- (2) 第8期介護保険事業計画に感染症対策をどのように位置づけていくのか。
- (3) 介護報酬の「特例措置」をどうとらえているのか。
- (4) 長野県飯田市の取組を参考にすべきではないか。
- (5) 市長は、コロナ後の社会保障制度について、どうあるべきと考えているのか。

### 4 鬼頭 博和 議員

#### 1 学校における働き方改革の推進について

- (1) 働き方改革の推進によって教員の勤務時間はどのように改善されたのか。
- (2) 学校管理規則において、教員の在校時間の上限が明記されているのか。
- (3) 教員の在校時間上限を踏まえた業務の適正化を図るため、具体的にどのような支援策を行っているのか。
- (4) 市内外国人の多国籍化に伴い、小中学校においても多言語に対する教員の負担軽減を図るため翻訳機の導入ができないか。

(5) コロナ禍による感染防止対策など、教員の負担軽減のための人材を各小中学校に配置できないか。

## 2 防災・減災対策の推進について

- (1) 浸水想定区域にある要配慮者利用施設の数はどれほどか。
- (2) 避難確保計画の作成と避難訓練を実施している施設数はどれほどか。
- (3) 避難確保計画の作成についてどのような支援を行っているのか。
- (4) 社会福祉施設の被災後のBCP（業務継続計画）作成についても支援するべきではないか。
- (5) 防災行政無線の聞き逃し防止対策はどのようなか。
- (6) 防災行政無線テレホンサービスのフリーダイヤル化はできないか。

## 5 水野 忠三 議員

### 1 離婚後の面会交流の支援について問う

- (1) 離婚後の面会交流をめぐる社会状況に対する認識は。
- (2) 本市における相談対応・支援の現状は。
- (3) 他の自治体の事例(先進事例)に対する評価は。
- (4) 専門的な支援サポートについてはどのように考えるか。
- (5) 本市の取組として、専門的な支援サポートの活用や場所の提供など、面会交流支援の拡充が必要ではないのか。

### 2 道路・公園の破損等に対するLINE通報システムについて問う

- (1) 道路の破損や公園遊具の故障などの把握の現状及び課題は。
- (2) 小牧市の市民レポートシステム「まちレポこまき」などのLINE活用事例については、どのように評価しているか。
- (3) 本市においても、LINEを活用して市民から道路・公園の破損等の情報を募るシステムを導入すべきではないのか。

### 3 自治体内弁護士について問う

- (1) 近年の「法律に関する専門的知識のニーズの高まり」について見解を問う。
- (2) 本市において、行政活動の適正化や、違法・不当な活動に対する規制・抑止については、現在、どのような取組がなされているか。
- (3) 「自治体内弁護士」という存在をどのように認識しているか。
- (4) 本市においても、任期付職員などの形態で自治体内弁護士を採用すべきではないのか。

## 6 井上 真砂美 議員

- 1 まちづくりの一環として「麦わらのストロー作り」に取り組んではどうか
  - (1) 半世紀以上前までは、麦のある農地風景が見られた。「麦」を食し、かご、ストロー、野菜作り時の敷きわら・肥として使っていた。
    - ① 麦栽培に補助をしなくなったのはなぜか。
    - ② 耕作放棄地の現状と対策はどうなっているか。
    - ③ 農地保全のための問題点はどのようなものか。
  - (2) 「プラスチックごみ問題」が、世界規模で憂慮されている。
    - ① 第5次一般廃棄物処理計画に基づいた資源循環型社会に向けた取組の進捗状況を問う。
    - ② 「プラスチック製容器包装資源」収集の現状はいかがか。
  - (3) 昨年度まで、生涯学習講座の受講やサークル活動などが活発でたくさんの方々が参加していた。
    - ① コロナ禍での活動状況はいかがか。
    - ② 生きがいづくりや環境問題への貢献として、「麦わらのストロー作り」を計画してはいかがか。
  - (4) まちづくりの一環として「麦わらのストロー作り」に取り組むことについて市長のお考えを聞きたい。

## 2 教育の方向性についてお尋ねする

- (1) 令和3年度「県立工業高等学校」から「県立工科高等学校」への名称変更はどんな意図があるのか。
- (2) 全国学力学習状況調査の見通しについて問う。
  - ① 本年度の問題や用紙はどうなったか。
  - ② 有効利用してはどうか。
  - ③ 来年度は実施されるのか。
- (3) 環境教育について問う。
  - ① 新しい学習指導要領下で環境教育はどんなことを目指して指導していくのか。
  - ② 岩倉市内ではどのような活動をしていくのか。
  - ③ 「プラスチックごみ問題」に対しての学習は行われるのか。

## 7 堀 巖 議員

### 1 地球温暖化と熱中症とマスクの問題について問う

- (1) 地球温暖化防止策として、地方自治体としてできることは何か。
  - ① 緑化と公園の整備
  - ② コンクリートから土へ
  - ③ 市民や民間企業等との連携、協力
- (2) 学校生活（通学を含む。）において、新型コロナウイルス感染症対策におけるマスクの着用と熱中症対策について問う。

## 2 新型コロナウイルス感染症を通して少人数学級を考える

- (1) 岩倉市の小中学校の1クラス定員は、どのように変化してきたのか。
- (2) 愛知県内の市町村における少人数学級への取組は、どのようか。
- (3) 全国において、少人数学級の先進地の取組はどのようか。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の拡大によって、今後、タブレットの導入と少人数学級への方向性は、どのようか。

## 8 須藤 智子 議員

### 1 地球温暖化対策について

- (1) 気候変動問題についての危機感はあるのか。
- (2) 「ゼロカーボン宣言」を行う自治体が増えているが、岩倉市としては、どのように考えるのか。
- (3) SDGs 持続可能な開発目標の目標13に「気候変動に具体的な対策」とあるが、岩倉市としての考えはあるのか。

## 9 関戸 郁文 議員

### 1 新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い、今後の事業の在り方について問う

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響により市の事業が縮小、中止となったがその現状と市民に対する影響について問う。
- (2) 来年度の予算編成における新型コロナウイルス感染症の影響について問う。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策と来年度事業存続の基準について問う。
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策施策の検証方法、検証時期について問う。

### 2 市長の政治姿勢について問う

- (1) 市長の政治姿勢について選挙を1月に控えた心境を問う。

## 10 黒川 武 議員

### 1 地方分権について

- (1) 地方分権一括法施行20年を振り返って、成果及び課題についてどう考えるか。
- (2) 広域連携のあり方について問う。
  - ① 広域連携をどのように捉えているのか。
  - ② 2市3町広域行政研究会の現状と実績、課題を問う。
- (3) 公民連携のあり方について問う。
  - ① 公民連携の取組の状況はどうであるのか。

- ② 地域再生エリアマネジメント負担金制度で岩倉駅東地区の活性化を。
- ③ 公民連携で職員の地域貢献活動を支援してはどうか。
- ④ 公民連携を推進するために条例の制定を検討してはどうか。
- (4) 自治基本条例第10条の「市民参加」を「市民参画」へ改正してはどうか。
- (5) 市民参加条例は、真に機能しているのか。
  - ① 第9条（審議会等の委員）について問う。
  - ② 第18条（政策提案制度）について問う。
  - ③ 協働について問う。
- (6) 地方分権・提案募集方式について問う。

## 11 谷平 敬子 議員

- 1 外国人相談窓口の対応について
  - (1) 主な相談内容は。
  - (2) 窓口での対応はどのようか。
  - (3) 窓口が適切かつ、迅速な支援につながっているか。
- 2 プラスチックごみゼロの取組について
  - (1) 市のプラスチックごみ削減の取組は。
  - (2) 会議、打合せでのペットボトル配付を禁止してはどうか。
  - (3) 岩倉市独自の「プラスチックごみゼロ宣言」を行ってはどうか。
- 3 子育て支援について
  - (1) 多胎家庭に対する本市の支援の状況は。
  - (2) 多胎家庭への支援充実を求む。

## 12 宮川 隆 議員

- 1 移動に関わる施設管理において「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」の趣旨をどのように反映していくのか
  - (1) 階段の手すり
  - (2) 歩道の安全確保
  - (3) 東通路北方向階段の高さ
  - (4) 岩倉駅東ロータリーのチェーン
  - (5) 駅周辺花壇プランターの配色と高さ
  - (6) 岩倉郵便局前東西道路のガードレールと側溝のふた
  - (7) 道路のカラーペイント

## 2 橋りょう等の整備計画について問う

(1) これまで震災を視野に入れて整備してきたと思うが、豪雨災害時における橋りょうの強度や排水対策に問題はないのか。

## 3 岩倉市所有文書等のデジタル化計画はあるのか

(1) 公文書のデジタル化保存の考えはあるのか。

(2) 市が策定した各種計画についてのデジタル化の考えはあるのか。

(3) 行政所有の図面や資料のデジタル化保存の考えはあるのか。

(4) デジタル版「岩倉市史」の策定計画は考えられないか。

(5) 「広報いわくら」についてはどうか。

## 13 大野 慎治 議員

### 1 子ども医療費助成制度について問う

(1) 中学校卒業から18歳年度末まで対象を拡大した場合の必要な予算は。

(2) 子ども医療費助成制度を中学校卒業から18歳年度末まで対象を拡大するべきではないか。

### 2 学校給食費無償化について問う

(1) 義務教育期間に子どもが3人以上いる世帯の第3子以降の児童・生徒を対象に学校給食費を無償化していることへの評価は。

(2) 義務教育期間から18歳未満までの子どもが3人以上いる世帯に対象を拡大するべきではないか。

(3) 学校給食費を無償化している自治体についてどのように評価しているのか。

(4) 第2子への半額助成を検討してはどうか。

### 3 保育園の給食費(主食費・副食費)について問う

(1) 現状について問う。

(2) 3歳児以上の副食費は1カ月当たりの実額は5,300円のところ、保護者負担金を国が示した目安と同額の月額4,500円として差額を市が負担しているが、補助の拡充を検討するべきではないか。

### 4 公共施設点検について問う

(1) 令和元年度の公共施設点検結果について問う。

(2) 公共施設点検結果から予算化された事業はあるのか。

(3) 公共施設点検は愛知建築士会尾北支部など専門家に委託するべきではないか。

### 5 市役所2階・3階の屋上庭園について問う

(1) 屋上庭園としてのあり方について問う。

(2) 2階屋上庭園の枕木・ウッドデッキ等が腐食しているが、直すべきではないか。